

学年	高校2年	教科	情報科	科目	社会と情報	単位数	2
教科書名	最新社会と情報 新訂版 (実教出版)			副教材名	なし		
コース・クラス	特進、N進、スポーツ、芸能						

## I 目標

メディアについての理解とそれを適切に判断する力を育成する。また、コミュニケーション能力を育成する。

## II 授業のねらい

- ・情報のマナー、情報モラルを知る。
- ・エクセル、パワーポイント、動画編集ソフトなどの基本ソフトを扱えるようになる。
- ・プログラミング、ホームページなどの仕組みを知る。
- ・プレゼンテーションを行えるようになる。
- ・情報社会に生きる上での、知らなければいけない法律や制度を知り、コミュニティなどへの参加方法などを知る。

## III 授業の進め方

- ・実習を中心にを行い、体験的に授業内容を理解していく。
- ・座学では、プリント学習を中心に行う。

## IV 学習上の留意点

- ・1つ1つの課題に熱心に取り組む。
- ・その時間に教わったことから、自ら考え行動できるようにする。

## V 定期試験

- ・1学期期末試験 : インターネットの仕組み、著作権等
- ・2学期期末試験 : 情報のデジタル表現、ハードウェア・ソフトウェアの利用等
- ・3学期学年末試験 : 1年間学んだことの復習

## VI 評価の方法

- ・実習課題の評価
- ・実技試験の成績
- ・定期試験の成績
- ・授業態度などを、総合的に評価。

## Ⅶ 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	導入・タイピング練習 Excel ① 基本操作、各種計算 Excel ② 表の作成と編集、	<ul style="list-style-type: none"> <li>Excel の実技試験</li> <li>タイピング試験</li> <li>期末試験：座学の確認試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Excel の、基本的な操作を覚え、活用できるようにする。</li> <li>タイピングを早く正確にできるようにする。</li> <li>情報モラルを知る。</li> <li>サイバー犯罪の怖さを知る。</li> <li>インターネットでの検索を勉強し、情報の正確な扱い方を知る。</li> </ul>
	5	いろいろな関数 Excel ③ if 関数 Excel ④ グラフの作成		
	6	座学 ① 情報モラル・サイバー犯罪 座学 ② インターネット		
	7	座学 ③ 著作権		
二学期	9	PowerPoint ① 基本操作、背景変化、図形描画 ② インターネットからのコピー、	<ul style="list-style-type: none"> <li>PowerPoint を使用してのプレゼンテーション</li> <li>動画作成の課題</li> <li>PowerPoint の実技試験</li> <li>期末試験：座学の確認試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PowerPoint の使い方を覚え、プレゼンテーションを行えるようになる。</li> <li>パソコンの仕組みや現代社会におけるデジタル化について知る。</li> <li>情報化社会の怖さを知る。</li> <li>動画の仕組みを知り、動画編集を行えるようになる。</li> </ul>
	10	アニメーション 課題作成：『修学旅行について調べ学習』 課題の発表（プレゼンテーション）		
	11	座学 ① ハードウェアの利用 座学 ② デジタル表現 座学 ③ 情報のデジタル化・情報表現		
	12	と伝達 動画作成：パワーディレクター		
三学期	1	プログラミング 「スクラッチ」 ① プログラムの仕組みを知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>スクラッチを利用した課題</li> <li>HTML言語の実技試験</li> <li>学年末試験：1年間の学んだことの確認試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プログラムの原理を学ぶ。</li> <li>フローチャートからプログラムの作成を行えるようになる。</li> <li>HTML言語を知る。</li> <li>HTML言語を使用してホームページを作成できるようになる。</li> </ul>
	2	② フローチャートの仕組みを知る 「ホームページ作成」 ① HTML言語を知る		
	3	② HTML言語でのホームページの作成 座学 ① 情報の知識について・キーボード		

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。